

### 第3回地域振興部会（第2部会）

招集年月日	平成17年10月5日（水）					
招集場所	南部総合福祉センター2階会議室					
開会時間	午前10時00分					
閉会時間	午前11時30分					
出席委員 及び 欠席委員  〔出席委員 9名〕 〔欠席委員 1名〕	委員 番号	氏 名	出 席 の 別	委員 番号	氏 名	出 席 の 別
	1	玉城 寿男	○	6	島袋 朝以	○
	2	上原 政輝	×	7	普天間官一	○
	3	金城 廣子	○	8	宮城 敏昭	○
	4	福島 正惟	○	9	島袋 義次	△
	5	照屋 盛康	○	10	平良 正行	○
会議に出席した 事務局の職・氏名	事務局長	玉 寄 長 市				
	室 長	新 里 敏 昭				
	主 査	山 内 昌 直				
	主 事	知 念 正 樹				
	嘱 託	片 野 勸、宮城 宏光				
その他会議に 出席した者	コンサルタント	金 城 義 栄、嶺 井 政 輝				
会議に付した事件 及び議決内容	別紙のとおり					

## 第3回地域振興部会（第2部会）

### 会 議 録

#### 【前回会議よりの確認】

##### 1. 議事録（概要）の確認

【会議録は、質問事項だけでなくそれに対する回答も記述する。但し、会議録の確認については報告程度とする。】

#### 【協議事項】

##### 1. 5 候補地における公共施設等の状況について

事務局より報告。

##### 2. 県内事例及び振興費（案）について

①事例に出ている振興費は、施設が建設された区にいつているお金なのかそれとも市町村へ入っているのか。

⇒ 還元施設建設費については、組合が受けて建設されている。

②地域振興費の受入れ自治体とは市町村のことをさしているのか。

⇒ 処理施設が建設される市町村のことである。

③振興費A案の10億、B案の7億とあるが、仮に先進事例の方法（建設費の5パーセント）で算出するとどうなるのか。

⇒ 現在、建設費が確定されていないので正確な数字はでないが、概算で建設費が50億。その5%で2.5億ぐらいになるのでは。建設費で算出すると安くなる。

④地域振興費については、自治体（市町村）に金が入るとあるが、それでは自治会（区）が納得しないのでは。市町村よりは、建設される自治会へいく形にした方が良いのでは。

⇒ 地域振興費については、自治体へとあるが、実質的には建設される自治会へ入る形になる。この振興費は、建設される自治会を中心としたまちづくりのために充てるものであり、勝手に市町村が別の事業に使うということではない。市町村が事業主体になって、いろんな補助事業を活用しながらその地域にあったまちづくりを行っていくという考え方である。

⑤振興費の額についてはもう少し議論が必要だが、メニュー（①地域振興費②協力金③その他雇用）は決定しても良いのでは。

⑥先進事例にある還元施設建設費の額を振興費に入れていいか疑問である。まちづくりの部分を参考にすべきではないか。

⑦処分場の跡地利用（室内多目的広場）の費用も振興費に含まれているのか。

⇒ 含まれていない。（跡地先行利用は建設費に含まれる。）

⑧建設費で行うのか、人口比で行うのか、またその他の方法なのかを決めてはどうか。

⑨先進事例のまちづくり費用＋協力金で行った方が良いのでは。

⑩負担額を先に決定し、根拠を検討していく方法も良いのでは。

**【振興費のメニュー（①地域振興費②協力金③その他雇用）については決定とする。金額については、5億～7億の根拠と財政シミュレーションを事務局にて作成し、次回会議で検討する。】**

### **3. スケジュール（案）について**

事務局より報告。

### **4. その他**

次回会議は、10月27日（木）午前10時開催。